

白布ヶ丘だより

（卒業特別号）

2月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地 1
TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

祝・卒業！

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、最高学年として、クラスの団結力を大いに発揮し、全ての学校行事を牽引してくれました。今年は、108名が国公立大学の前期試験を受験しました。私立大学は合格の知らせが多く届いています。まだ中期、後期試験があります最後まで全力を尽くして下さい。そして、「桜咲く」ことを期待しています。皆さんは、「至誠の精神」を学び、文武両道を成し遂げました。真岡高校卒業の誇りを胸に、大きく羽ばたくことを祈念します。

令和4年（1年）入学式



感染症対策で全員マスク着用



11月1棟改修工事竣工

授業中

令和5年（2年）修学旅行関西方面へ

〈三十三間堂ではその迫力に驚いた。写真で見るとではまるで違う景色に優雅さや美しさを感じた。外国人観光客の驚きの表情を見て誇らしく思えた。〉（生徒会誌N061より2-3 松本 真輝）



全員が取り組んだテーマ研究発表

令和6年（3年）学校行事



校内体育大会



クラス団結した合唱コンクール



駅伝大会

←白布祭1591名の来場者
「健児猛進」大盛況

担任の声

生徒会誌「白布ヶ丘」N063より

知的背景のあるものであれば、その大学を選ぶ時点で、自分は何を学びたいのか、何に興味があるのかという、ある程度の明確な方向性まで培ってきています。だから偏差値だけではなく、その希望する学部の充実度によって大学を選んできている。しかし後者は、単に偏差値だけで大学と学部を選ぶ傾向が強い。そうすると人的な交流だけでなく、せっかくのこの大学生活の四年間においても興味のない学問を強いられることになり、自分を刺激される機会が非常に少ない……結果

（続きは『迷子の王様—君たちに明日はない5』を読もう）

3-1 阿部 剛 教諭

みんなの努力や周囲への優しさには何度も驚かされた3年間でした。最後に言いたいことがひとつ。それは「自分を大切にしたい！」ということ。自分の命を大切にしたい、自分の夢や自分の本当にやりたいことを見失わないように生きて欲しい。「あつかったらぬげばいい」そんな楽観的な考えも時には必要です。先へ進めない自分を助けてくれることもあると思います。「正解」探しの旅へと出ていくみんなへ。「正解」はきっと自分の中にある。自分を信じて先へと進もう！

3-2 渡邊ひろみ 教諭

「セレンディピティ」において「目の前の結果を常に疑い、何か特別な発見があるのではないかと考えることが重要です。また、受け身ではなく、行動し、気づき、新たな価値観を受け入れる姿勢も重要だといわれています。具体的には、「幅広い分野に興味・関心を持つ」「多様な価値観にふれる」「ポジティブに考える」などです。みなさんも幸運な偶然に遭遇したときに、見過ごすことがないよう「セレンディピティ」の考え方をしたいかがででしょうか。

3-3 齋藤 明朋 教諭

皮膚は四週間、血液は四か月、骨は四年間でほぼ全ての細胞が入れ替わるらしい。つまり入学した時と今の君たちを比べると、ほとんど「生まれ変わっている」と言っても過言ではない。君たちが何も変わらないと思っても、身体は常に破壊と再生を繰り返すことで生命活動を維持している。社会も同じだろう。(略)君たちは身体だけでなく、考え方や意識をどんどん変えていこう。今の自分をどんどん壊して、どんどん再生していけ。生まれ変わるチャンスだから。人生楽しんでいこう。

3-4 堀田 智洋 教諭

「いいことも悪いことも、人生で起こることはすべて最高。常に『最高だ』と思える。最悪の時こそ、実は最高なんです。」(正垣康彦氏会長)

皆さんは自分の立ち位置を見つめ直し、努力を続けたことで大きく成長しました。お互いに支え合いながら、進路実現に向けて邁進してきたこのクラスは、今では「最高」のクラスそのものです。今後の人生で様々な困難に直面するかと思います。このクラスでの経験を糧に、困難を「最悪」と捉えるのではなく、それを乗り越え「最高」の自分を追い求めていってください。そして、皆さんが社会で活躍されることを心より期待しています。

3-5 古川 俊祐 教諭

※全て一部抜粋です。詳しくは生徒会誌N063を。

テーマ研究全体発表会

2月7日にKOBELCO真岡いちごホールにおいて、テーマ研究全体発表会が行われました。これは、2年生が課題探究学習として一年間取り組んできたテーマ研究の代表と、1年生がグループで取り組んだミニテーマ研究のクラス代表による課題研究成果発表会です。今年は、初めて校外会場で開催されました。

☆第1部ステージ発表者(県フォーラムでも発表)

クラウチングスタートは本当に速いのか

川島歩武

高刈りは植物の成長を抑制できるのか

保園郁実

中学校での個別最適化学習は可能か

久保直哉

真岡高校新築計画

田仲 蓮

スマート農業の観点から農業の未来

若林大斗



☆第Ⅱ部のステージ発表者

カビの発生と繁殖を抑制する食材と抗菌シートの研究

青木智哉

自転車を効率的にこぐには ジョーンズ エリエット

真高生に本を読んでもらおう

赤羽琉駆

大規模農業へどう支える?~

藤澤幸希

☆2年生ポスターによる発表者

お風呂の入り方で睡眠の質は変わるのか

江崎夏音

授業で先生が大切にしていること

鈴木成海

猫は耳の動きで感情を表現できるのか

石見たいが

カメムシの被害を防ぐには

木村優太

夏季のシジューカラは木のどのあたりを好むのか

三枝岳洋

肌をきれいにする方法

梶村隼希

学校教育で科学リテラシーは身につくのか

小林諭史

高齢者の自転車事故をなくす方法

高山拓也

防音音について

堀江鳳我

PKが一番決まりやすいコースとは

佐藤 元

1年生クラス代表の10グループ

(「空き家問題」と「フードロス」について)

ポスターセッション

活発な質問

57名の外部見学者に來場いただき、講評も星の杜高校の三浦先生、本校のSTEAM教育担当業者の中澤氏にいただきました。また、生徒からの質問も大変活発で、今年度の探究学習の総括となる有意義な成果発表会となりました。1年生は来年度のテーマ研究に向けて大きな刺激を受けることが出来ました。2年生は、発揮できた探究心を社会や各自の進路に向けて更に飛躍してください。

3、4月の行事

- 3月1日(土) スタディサポート(1年)
- 3日(月) 卒業式
- 5日(水) 一般選抜準備(午後授業カット)
- 6日(木) 一般選抜(生徒休業)
- 7日(金) 一般選抜事務(生徒休業)
- 10日(月) 一般選抜事務(生徒休業)
- 11日(火) 一般選抜事務(生徒休業)
- 12日(水) 一般選抜合格発表
- 14日(金) スクールカウンセラー來校
- 18日(火) 定時制入試(生徒休業)
- 19日(水) 職員会議 教科書販売(1年)
- 21日(金) 合格体験発表会
教科書販売(2年)
- 24日(月) 修業式 部室清掃
- 25日(火) 春季休業(~4/7)
新入生オリエンテーション

- 4月4日(金) 新2・3年生登校日
- 7日(月) 入学式
- 8日(火) 始業式・対面式・離任式